

(別紙様式1)

あいさつ運動の好事例

総社市立総社中央小学校

(児童数 421名 教職員数 23名)

あいさつボランティア+「いいね！」
～ 君たちの班は「いいね」それとも「しょぼん」？ ～

アピールポイント

あいさつボランティアが毎日代わる代わる下駄箱前で朝のあいさつ運動を行っています。児童と一緒に先生が「いいね」と「しょぼん」のうちわを登校班に見せ、あいさつへの意欲付けをしています。



実際の様子



取組の概要

■児童の実態

低学年の児童は、比較的元気なあいさつができるが、高学年になるにつれてあいさつの声が小さくなる傾向がある。

■活動内容

児童会が中心となり、あいさつ運動を進めている。この活動に賛同した高学年の児童があいさつ強化月間を中心に、毎朝、代わる代わるあいさつ運動を行っている。高学年担任や児童会担当教諭を中心に多くの先生方も参加している。

■取組の参加メンバー

児童会児童と高学年児童が中心となって活動している。

■成果・効果

- ・朝、気持ちのよいあいさつで1日がスタートできる。
- ・「いつでも・どこでも・だれにでも」あいさつできる児童が増えた。